

全島緑化県民運動

第69回 沖縄県植樹祭実施要領

1. 主催

沖縄県、(公社)沖縄県緑化推進委員会、宜野座村

2. 後援

内閣府沖縄総合事務局、沖縄森林管理署、市町村、沖縄県全島緑化県民運動推進会議

3. 開催日時

平成30年5月19日(土) 10:00~12:10

4. 開催場所

道の駅ぎのざ 観光拠点施設(所在地:宜野座村字漢那1633番地)

※荒天時:宜野座村漢那多目的交流拠点施設(所在地:宜野座村字漢那1840)

5. 開催方針

「みどり」は、美しい自然環境を創造し、私たちに潤いと安らぎを与えます。また、地球温暖化が深刻な問題となる中、みどりは二酸化炭素の吸収源となり、人類を含めすべての生物が生活するうえで欠かすことのできない貴重な財産です。

私たちは、「みどり」の健全な保全と、それと調和した環境共生型社会の形成によって、快適で豊かな未来を創造することが可能となります。

「みどり」に包まれ、潤いに満ちた豊かな生活環境をさらに発展させ、次の世代に引き継いでいくことは、私たちの大切な使命であると考えます。

今、県民一人ひとりが緑化の重要性を認識し、家庭・職場・学校・自治会など地域において、「一島一森(いちしまいちむい)づくり」に積極的に取り組み、県民総ぐるみの全島緑化県民運動を展開する必要があります。

私たちは、みどりへの思いを新たに、365日花と緑と香りいっぱいの「緑の美ら島づくり」を目指し、「宜野座発!!水と緑のハーモニー」を大会テーマに、沖縄県植樹祭を開催します。

6. 大会テーマ

「宜野座発!!水と緑のハーモニー」

7. 行事内容

植樹の重要性を県民に普及啓発するため、次の行事を行う。

- (1) 緑の少年団による大会宣言
- (2) 開催地から次期開催地への苗木の贈呈
- (3) 苗木のスクールステイ参加校紹介及び学校からのメッセージ
- (4) 参加者全員による植樹

8. 参加者 400 名

(1) 国・県・市町村関係機関

- ① 県・市町村議会議員
- ② 県・市町村教育委員会
- ③ 国・県・市町村職員
- ④ 関係団体

沖縄県全島緑化県民運動推進会議、(一社) 沖縄県森林協会、沖縄県森林組合連合会、(一社) 沖縄県木材協会、(一社) 沖縄県造園建設業協会、国頭村森林組合、沖縄北部森林組合、宮古森林組合、八重山森林組合、沖縄県緑化種苗協同組合、名護林業生産加工販売事業協同組合、沖縄県森林土木協議会、(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー、(一社) 沖縄県婦人連合会、(公財) 沖縄県老人クラブ連合会、各地区林業研究会、(株) 沖縄海邦銀行、沖縄県緑の少年団連盟、森林ボランティアおきなわ、沖縄パナソニックファミリー会、(一社) 沖縄県猟友会、沖縄野鳥の会、福木ひろめる会

(2) 地元参加者

宜野座村役場、宜野座村議会、宜野座村教育委員会、宜野座村区長会、宜野座村観光協会、道の駅「ぎのぞ」、宜野座村緑化振興会、宜野座村土地改良区、宜野座村商工会(青年部)、宜野座村青年団協議会、宜野座高等学校、宜野座中学校、宜野座小学校、漢那小学校、松田小学校、漢那区行政委員会、漢那区各種団体、城原区各種団体、沖縄県農業協同組合宜野座支店、宜野座村民

(3) 取材関係者

(株) 沖縄タイムス社、(株) 琉球新報社、琉球放送(株)、沖縄テレビ放送(株)、琉球朝日放送(株)、NHK沖縄放送局、(株) ラジオ沖縄、(株) エフエム沖縄

9. 植樹樹種及び本数

植樹樹種： クロトン、コバノサンダンカ

本数： 1,000 本 (うちスクールステイの苗木 500 本含む)

10. 配布苗木

苗木樹種： ツツジ、カンヒザクラ

本数： 400 本

11. 協力員

沖縄県職員、宜野座村職員、その他関係者